

淀川河川事務所管内における 流域治水プロジェクトの概要

国土交通省 近畿地方整備局
淀川河川事務所長 三戸雅文

淀川流域治水協議会の枠組みと構成員について

淀川流域治水協議会

【本会】

近畿地方整備局 河川部長
河川調査官、建政部

(事務局)近畿地方整備局
河川部河川計画課

水資源機構関 関西・吉野川支社 淀川本部長

琵琶湖河川事務所長
大戸川ダム工事事務所長
滋賀県土木交通部長
琵琶湖環境部長
代表市長
大津市長
長浜市長
守山市長
野洲市長

淀川河川事務所長
淀川ダム統合管理事務所長
京都府建設交通部長
代表市長
宇治市長
亀岡市長
城陽市長

木津川上流河川事務所長
三重県県土整備部長
京都府建設交通部長
奈良県県土マネジメント部長
代表市長
伊賀市長
宇陀市長

淀川河川事務所長
淀川ダム統合管理事務所長
大阪府都市整備部長
大阪市建設局長
代表市長
高槻市長
寝屋川市長

猪名川河川事務所長
大阪府都市整備部長
兵庫県県土整備部長
代表市長
豊中市長

【分会】

琵琶湖(滋賀
県域)分会

淀川(京都府域)
分会

木津川上流
分会

淀川(大阪府域)
分会

猪名川
分会

流域内の関係機関

流域内の関係機関

流域内の関係機関

流域の内関係機関

流域の内関係機関

淀川（大阪府域）分会

第1回 大阪府域分会
令和2年9月14日～9月17日開催

第2回 大阪府域分会
令和2年11月26日開催

第3回 大阪府域分会
令和3年2月3日～2月10日開催

第3回 大阪府域分会の開催(守口門真商工会館)



分会構成員(第3回)

機関名	構成員
淀川河川事務所	事務所長
淀川ダム統合管理事務所	事務所長
大阪国道事務所	事務所長
浪速国道事務所	事務所長
近畿農政局	農村振興部設計課長
近畿中国森林管理局	京都大阪森林管理事務所長
大阪管区气象台	気象防災部次長
環境省	近畿地方環境事務所環境対策課
大阪府	河川整備課長
大阪市	工務担当部長
吹田市	吹田市長
高槻市	高槻市長
守口市	守口市長
枚方市	枚方市長
茨木市	茨木市長
八尾市	八尾市長
寝屋川市	寝屋川市長
松原市	松原市長
大東市	大東市長
柏原市	柏原市長
門真市	門真市長
摂津市	摂津市長
藤井寺市	藤井寺市長
東大阪市	東大阪市長
四條畷市	四條畷市長
交野市	交野市長
島本町	島本町長
水資源機構関西・吉野川支社	淀川本部長

淀川水系流域治水プロジェクト 淀川(大阪府域)分会 【位置図】

～^{みおかがや} 滌輝く関西経済圏を支える流域対策～

- 大阪府域では複数河川が低平地を貫流しており、下流部では人口・資産が集積したゼロメートル地帯が大阪湾へ向けて広がることから洪水、津波、高潮、内水氾濫等により大規模な浸水被害が発生するリスクがある。
- このため、河川改修やダム整備と併せて、下水道施設整備、流出を抑制する雨水貯留施設等の拡大や河川防災ステーション整備、広域避難計画策定等の流域治水対策を実施する。

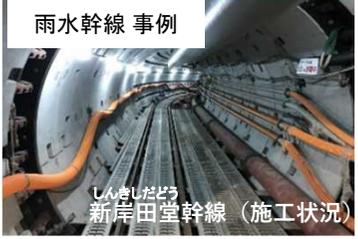
- 凡例**
- 堤防整備・河道掘削等
 - ⋯ 雨水幹線、貯留浸透施設等
 - 砂防事業
 - ポンプ場の増強等



- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**
- ・高規格堤防整備、築堤、堤防強化
 - ・河道拡幅・掘削、橋梁架替・改築
 - ・護岸、落差工改築・撤去
 - ・砂防事業、森林整備及び保全
 - ・閘門新設、水門改築、施設耐震補強
 - ・河川防災拠点整備
 - ・高架橋緊急避難場所確保
 - ・ダム建設、ダムの堆砂除去
 - ・事前放流等の実施・体制構築
 - ・地下河川、流域調節池、遊水地
 - ・下水道等の排水施設整備・耐水化
 - ・雨水貯留浸透施設の整備
 - ・各家庭等における雨水貯留浸透施設整備への助成
 - ・ため池の治水活用 等

- 被害対象を減少させるための対策**
- ・土地利用誘導
 - ・開発行為に対する流出抑制対策指導 等

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**
- ・洪水ハザードマップ作成・更新
 - ・ため池ハザードマップ作成
 - ・防災教育・啓発活動等の推進
 - ・要配慮者利用施設における避難計画の策定支援
 - ・タイムラインの作成・運用
 - ・ホットライン構築
 - ・水位計・監視カメラの設置
 - ・広域避難計画策定
 - ・分かりやすい防災気象情報の提供
 - ・ゲリラ豪雨対策アクションプラン策定 等



※具体的な対策内容については、主な対策を記載しており、今後の調査・検討により変更となる場合があります。
 ※河川管理者の河川整備計画は、現時点では現行計画を基にプロジェクトに反映しますが、今後、河川整備計画の変更手続きを行う予定なので、変更された場合にはその内容を反映します。
 ※他の事業者の計画も見直されれば、同様に反映します。
 ※新たな関係者にも広く参加を呼びかけることから、新たな関係者の計画も反映します。
 ※**○●川** は、府・政令市管理河川の代表的な箇所(河川)を示したものである。

淀川水系流域治水プロジェクト 淀川(大阪府域)分会【ロードマップ】

～みおかがや 滯輝く関西経済圏を支える流域対策～

- 淀川（大阪府域）では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、府、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
大阪府域は複数河川が貫流する低平地に形成された高度な都市構造を有し、洪水、津波、高潮、内水氾濫等により大規模な浸水被害が発生するリスクがあることから、河川改修やダム整備と併せて、下水道施設整備、流出を抑制する雨水貯留施設等の拡大や河川防災ステーション整備、広域避難計画策定等の流域治水対策を実施する。
- 【短中期】 計画規模洪水を安全に流下させるため、橋梁架替や河道掘削、堤防整備と併せて、下水道施設整備や貯留浸透施設の整備を推進する。
- 【長期】 大規模な浸水被害から人命や資産を守るため、高規格堤防整備や流出抑制策を実施し、流域全体の安全度向上を図る。

区分	主な対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	堤防整備、河道掘削、橋梁架替等	大阪府、大阪市 淀川河川事務所		なんば線橋梁架替完成 (淀川河川事務所)	
	地震・津波、高潮対策	大阪府、大阪市 淀川河川事務所	水門強化完成(大阪市)		3大水門改築完成 (大阪府)
	ダム建設	大阪府	安威川ダム完成 (大阪府)		
	砂防事業、森林整備・保全	大阪府、高槻市、枚方市			
	雨水貯留浸透施設、雨水幹線整備、 下水道施設増強、耐水化	大阪府、大阪市、吹田市、高槻市、枚方市、 茨木市、寝屋川市、柏原市、藤井寺市、東大 阪市、島本町 等		・大隅十八条幹線・此花下水処理場ポンプ場完成(大阪市) ・中の島・片山工区雨水レベルアップ整備完成(吹田市) ・JR高槻駅北雨水貯留施設整備完成(高槻市)	・楠葉排水区雨水貯留管等整備完成 (枚方市) ・新岸田堂幹線完成(東大阪市)
	排水施設整備、改修、修繕	大阪府、大阪市、高槻市、枚方市、寝屋川 市、門真市、門真市、東大阪市 等	高宮ポンプ場整備完成 (寝屋川市)	・門真守口増補幹線完成(大阪府) ・川俣処理区合流管渠整備(柏原西排水区)完成(柏原市) ・山崎雨水幹線完成(島本町)	
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画・居住誘導	高槻市、枚方市 等	居住誘導区域見直し及び防災指針策定 (高槻市)		
	家屋の耐水化啓発	高槻市 等			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難確保計画策定支援	大阪市、高槻市、枚方市、摂津市 等	要配慮者利用施設の 避難確保計画策定 (枚方市内の施設)		
	ハザードマップ作成、防災教育、避難訓練 等	大阪市、吹田市、高槻市、枚方市、摂津市、 藤井寺市、東大阪市、島本町 等	SOS避難メソッド等を掲載した 防災ブック作成 (摂津市)		
	防災気象情報の改善	大阪管区气象台			
	広域アクションプラン(ゲリラ豪雨対策)	環境省、大阪府 等	アクションプラン策定		

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

淀川（京都府域）分会

第1回 京都府域分会
令和2年9月14日～9月17日開催

第2回 京都府域分会
令和2年11月24日開催

第3回 京都府域分会
令和3年2月3日～2月10日開催

第3回 京都府域分会の開催(京都ブライトンホテル)



宇治市長

城陽市長

亀岡市副市長



分会構成員(第3回)

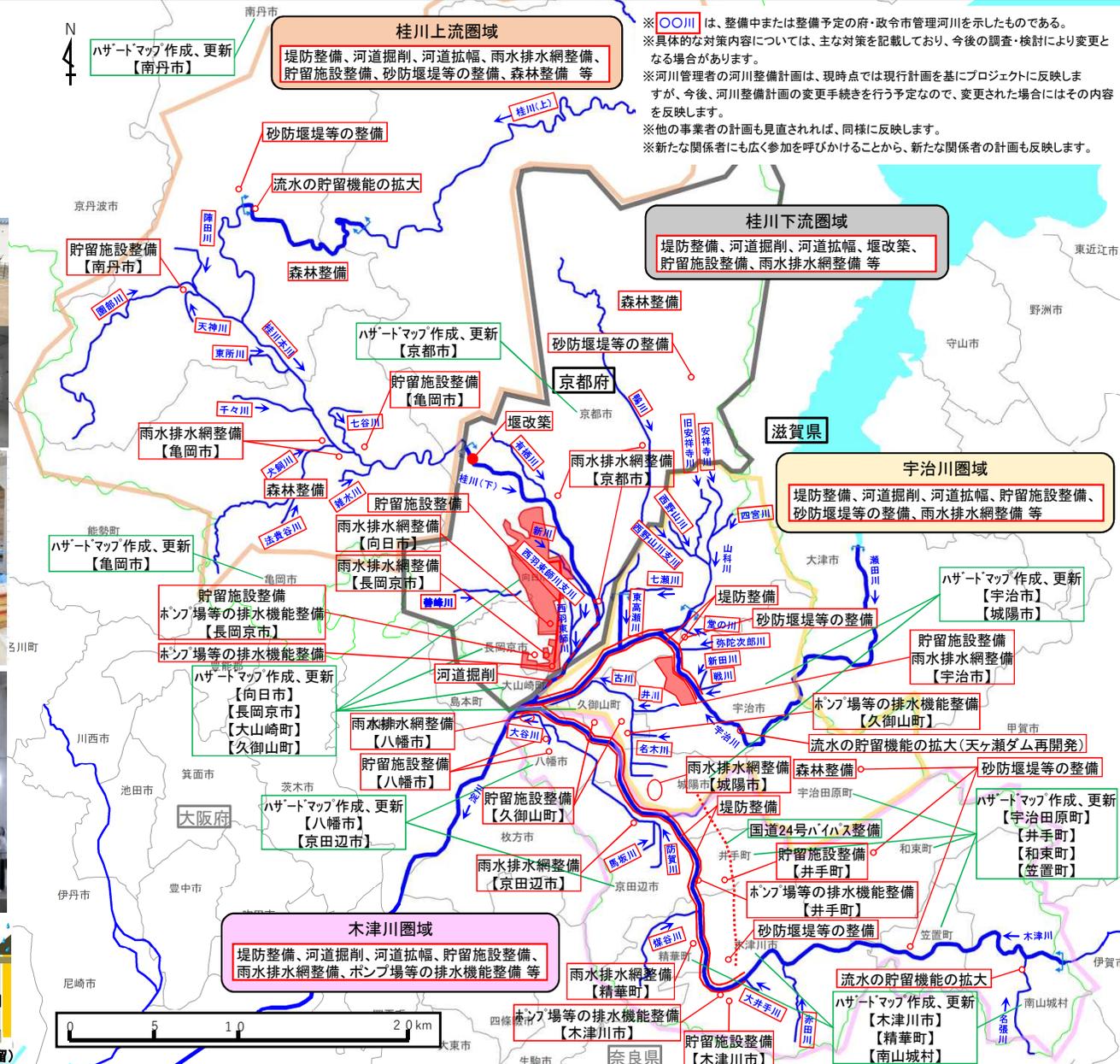
機関名	構成員
淀川河川事務所	事務所長
淀川ダム統合管理事務所	事務所長
京都国道事務所	事務所長
近畿農政局	淀川水系土地改良調査管理事務所 農村振興部
近畿中国森林管理局	京都大阪森林管理事務所長
京都地方気象台	京都地方気象台長
環境省	近畿地方環境事務所環境対策課
森林研究整備機構 森林整備センター	近畿北陸整備局 水源林整備事務所
京都府	建設交通部理事
宇治市	宇治市長
亀岡市	亀岡市長
城陽市	城陽市長
向日市	向日市長
長岡京市	長岡京市長
八幡市	八幡市長
京田辺市	京田辺市長
南丹市	南丹市長
木津川市	木津川市長
大山崎町	大山崎町長
久御山町	久御山町長
井手町	井手町長
宇治田原町	宇治田原町長
笠置町	笠置町長
和束町	和束町長
精華町	精華町長
南山城村	南山城村長
水資源機構関西・吉野川支社	淀川本部長

淀川水系流域治水プロジェクト 淀川（京都府域）分会【位置図】

～みず・ひと繋る古都を支える流域対策の推進～

- 京都府域では、宇治川、木津川、桂川が1箇所で合流する三川合流点が存在。
- 三川合流点の上流では、合流点の高い水位によるバックウォーター現象から、各河川において、水位が高く洪水が流れにくい状態となるため、内水河川からの排水が困難となり、近年洪水でも内水被害が発生。
- このため、三川合流点への流量の低減や合流時間を分散させ、バックウォーター現象を抑制する対策等を実施する。

- 凡例
- 大臣管理区間
 - 堤防整備
 - 河道掘削
 - 堰改築
 - 県境
 - 市町村境
 - 貯留施設整備
 - 雨水排水網整備等
 - 道路整備



※〇〇川は、整備中または整備予定の府・政令市管理河川を示したものである。
 ※具体的な対策内容については、主な対策を記載しており、今後の調査・検討により変更となる場合があります。
 ※河川管理者の河川整備計画は、現時点では現行計画を基にプロジェクトに反映しますが、今後、河川整備計画の変更手続きを行う予定なので、変更された場合にはその内容を反映します。
 ※他の事業者の計画も見直されれば、同様に反映します。
 ※新たな関係者にも広く参加を呼びかけることから、新たな関係者の計画も反映します。

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**
- ・堤防整備、河道掘削、堰改築
 - ・砂防堰堤等の整備
 - ・雨水排水網整備、ポンプ場等の排水機能整備
 - ・天ヶ瀬ダム再開発
 - ・流水の貯留機能の拡大
 - ・堆積土砂撤去
 - ・河川管理施設等の老朽化対策
 - ・河道内樹木の伐採
 - ・森林整備
 - ・ため池等の整備、貯留施設整備
 - ・開発行為に伴う調整池の設置
 - ・各家庭等における雨水貯留施設整備への助成 等

- 被害対象を減少させるための対策**
- ・立地適正化計画策定
 - ・条例等に基づき計画している安全なまちづくり

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**
- ・地区タイムラインの活用
 - ・広域避難計画の策定
 - ・要配慮者避難確保計画等の作成、支援
 - ・ハザードマップ作成、更新
 - ・まるごとまちごとハザードマップの整備
 - ・分かりやすい防災気象情報の提供
 - ・排水ポンプ車出動要請の連絡体制の整備、排水計画に基づく排水訓練の実施
 - ・避難行動に資する情報発信等の高度化及び防災情報の充実
 - ・「局地的豪雨探知システム」の活用推進とゲリラ豪雨対策アクションプランの策定
 - ・災害救援に寄与する浸水エリア外の道路ネットワーク整備



淀川水系流域治水プロジェクト 淀川（京都府域）分会【ロードマップ】

～みず・ひと^よ繕る古都を支える流域対策の推進～

- 淀川水系淀川(京都府域)の宇治川、木津川、桂川では上下流・本支川の流域全体を俯瞰しつつ国、府、市町村が一体となって「流域治水」を推進する。雨の降り方次第で、三河川が同時にピーク流量を迎えることもあり、その際は三川合流点の流れにくく、各支川の水位上昇を助長する。このため、淀川水系中流域では三川合流点への到達流量を低減、水位低下を図る流域治水対策が重要であり、以下の手順にて推進する。
- 【短中期】三川の中で最も流下能力が低い桂川において、河道掘削等を主に実施。
- 【長期】戦後最大規模の洪水流下時に浸水被害を解消するため、河道掘削等を実施し、流域全体の安全度を図る。
- あわせて、安全なまちづくりや内水被害軽減対策（雨水排水網、貯留施設の整備等）などの流域対策、タイムライン活用等のソフト対策を実施。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	堤防整備、河道掘削等	淀川河川事務所 京都府	→ 一の井堰改築完成 (淀川河川事務所)		
	流水の貯留機能の拡大	淀川統合管理事務所 琵琶湖河川事務所 水資源機構	→ 天ヶ瀬ダム再開発完成 (琵琶湖河川事務所)		
	雨水排水網整備 貯留施設整備 (下水道浸水対策事業含む) 等	京都府 久御山町、城陽市、向日市、亀岡市、 大山崎町、京都市、宇治市、八幡市、 井手町 等	→ 【貯留施設整備】 遊水機能を有した公園整備 (亀岡市)	→ 【雨水排水網整備】 公共下水道事業 (京田辺市)	→ 【雨水排水網整備】 公共下水道施設整備事業 (宇治市)
被害対象を減少させるための対策	「安全なまちづくり」に向けた取り組み (立地適正化計画策定)	長岡京市 等	→ 計画変更 (長岡京市)		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	ハザードマップ作成・更新 まるごとまちごとハザードマップの整備、避難体制等の強化 等	気象庁、環境省 京都府 木津川市、京田辺市、精華町、宇治田原町、和束町、笠置町、南山城村 等	→ 避難所標識版の設置 (木津川市)	→ 局地的豪雨探知システムの活用促進とゲリラ豪雨対策アクションプランの策定 (環境省)	
	災害救援に寄与する浸水エリア外の道路ネットワーク整備	京都国道事務所	→ 要配慮者避難確保計画の策定 (京田辺市)		

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

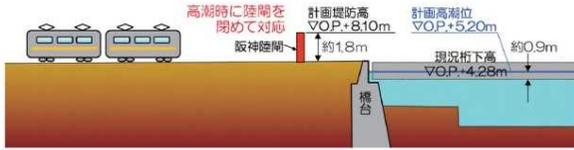
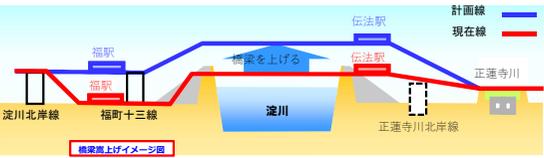
淀川河川事務所管内の事業進捗

① 阪神なんば線淀川橋梁架替事業 - 流下阻害となっている橋梁の架替 -

桁下高が低く橋脚数の多い阪神なんば線淀川橋梁は、洪水流下の阻害要因となっています。また、橋梁が堤防を切り込んでいることから、高潮時には堤防の高さを確保するため、陸閘を閉鎖して浸水被害を免れている状況です。

そのため、橋梁架替によって橋脚数を減らし、桁下高を上げることで、洪水を安全に流下させます。併せて、陸閘の解消により高潮時の安全性を確保します。なお、本事業は鉄道管理者である阪神電鉄及び地元自治体の大阪市と連携して進めています。

今年度は、橋梁架替に向けた仮線橋梁、本線橋梁（橋脚、仮設工）及び用地補償を行います。



③ 桂川改修 - 平成16年台風23号洪水を安全に流す対策 -

桂川は全川の的に治水安全度が低く、河川整備計画で予定している河道掘削等のメニューを大幅に前倒しし、平成25年台風18号洪水を溢れさせないための緊急治水対策を実施し、約100万m3の河道掘削等を令和元年度で完了しました。引き続き、整備計画の段階整備として平成16年(2004年)台風23号洪水を安全に流下させる対策を実施します。

今年度は、以下の対策を実施します。

- ・河道掘削：久我地区、淀水垂地区
- ・築堤：大下津地区



久我地区
(京都市南区上鳥羽地先)



大下津地区・淀水垂地区
(京都市伏見区淀水垂地先)

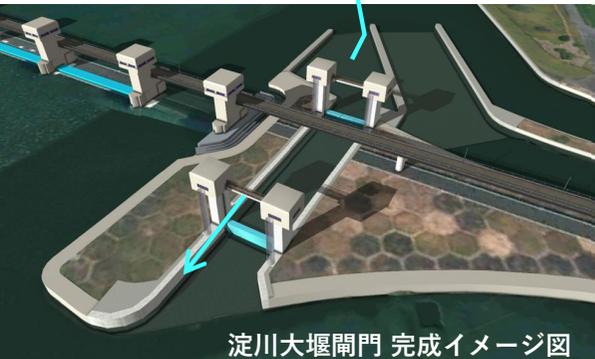
② 淀川大堰閘門事業 - 淀川大堰で遮断されている航路の確保 -

淀川大堰により本川の航路が上下流で分断されており、災害時の復旧資材運搬、緊急物資や人の輸送など船の行き来ができない状況です。

淀川上下流及び大川から淀川下流の通行が可能となる大堰閘門の整備を今年度から推進していきます。

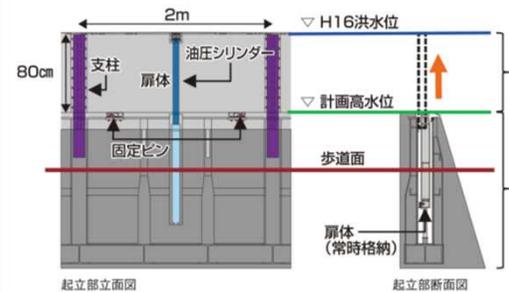


閘門設置前後の淀川大堰周辺
閘門の設置によって船の行き来が可能になります。



④ 嵐山地区可動式止水壁 - 令和3年度から運用開始 -

嵐山左岸溢水対策として、可動式止水壁を令和元年度から着工し、令和2年度末に設置完了した可動式止水壁を今年度から運用を開始することで、浸水被害を軽減することが可能となります。



可動式止水壁の構造概要



可動式止水壁の立ち上げ状況 (令和3年4月)